

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 16 年 9 月 24 日 (2004.9.24)

【公開番号】特開 2002-77822 (P2002-77822A)
 【公開日】平成 14 年 3 月 15 日 (2002.3.15)
 【出願番号】特願 2001-203544 (P2001-203544)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/92

H 0 4 N 5/85

【F I】

H 0 4 N 5/92 H

H 0 4 N 5/85 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 9 月 9 日 (2003.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】再生装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光ディスクを再生する再生装置であって、

システムストリームを構成するセルおよびプログラムチェーン情報を光ディスクから読み出す読み出し手段と、

プログラムチェーン情報を受信し、プログラムチェーン情報により特定されるセルと当該セルの再生順序に従い、システムストリーム中のセルを前記読み出し手段に再生させる制御手段から構成され、

前記制御手段は、特殊再生を行う場合は、セルに付随するトリックプレイ情報を参照して、セルの再生がセル内の最終区間に到達したか否かを判定し、

最終区間で無いと判定されれば、セルに付随するトリックプレイ情報を参照して、次に再生するセル内の区間を決定し、

最終区間で有ると判定されれば、前記プログラムチェーン情報を参照して、次に再生するセルの先頭区間を決定することを特徴とする再生装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、逆方向の特殊再生を行う場合は、セルに付随するトリックプレイ情報を参照して、セルの再生がセル内の先頭区間に到達したか否かを判定し、

先頭区間で無いと判定されれば、セルに付随するトリックプレイ情報を参照して、次に再生するセル内の区間を決定し、

先頭区間で有ると判定されれば、前記プログラムチェーン情報を参照して、次に再生するセルの最終区間を決定することを特徴とする請求項 1 記載の再生装置。

【請求項 3】

複数のセルはインターリーブユニットに互いに分割されディスク上にインターリーブ記録

され、前記制御手段は、各インターリーブユニットに含まれるトリック情報を参照し、同一のセルを構成する次に再生されるインターリーブユニットの記録位置を決定することを特徴とする請求項 1 記載の再生装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、前記プログラムチェーン情報が特定する再生順序に従い、同一のセルを重複して再生し得ることを特徴とする請求項 1 記載の再生装置。